

会議結果報告書

1 会議の名称

令和7年度第1回光市子ども・子育て審議会

2 開催日時

令和7年5月30日（金）14時00分から15時15分

3 開催場所

光市総合福祉センター あいぱーく光 1階 いきいきホール

4 出席人数

委員18人中14人出席、事務局11人出席

5 公開・非公開の別

公開

6 会議の議事録（要旨）

（1）開会

（2）委嘱状の交付

（3）市長あいさつ

（4）委員紹介

（5）会長・副会長選出

（6）議事

ア 光市子ども・子育て審議会について

資料1、別紙資料1－1で説明

【質疑・意見等（要旨）】

質疑・意見等なし

イ 光市こども計画について

資料2、別紙資料2－2で説明

【質疑・意見等（要旨）】

（会長）

久しぶりに委員に戻ってこられた委員にお聞きしたいと思います。以前委員をしていたときと、昨年度策定したこども計画の内容を見比べて感想はありますか。

（委員）

細かいひとつひとつの施策を見ると、変わらず残っている事業もあれば、初めて見る

ような事業もありました。良いものは残りつつ、事業の内容が進化していると印象を受けました。

凄く目まぐるしく変わっている時代だと思います。14年前は、スマホが出たばかりくらいでした。そこから今を考えると、物凄いスピードで変化していると思います。親が持っている媒体も、情報を得るための方法も違うと思います。また子どもたちも遊ぶ場所が違えば、楽しいと思うことも違うと思います。

いろいろな感情が湧く対象物も変わっていますので、その辺の感覚や意見を事業の対象となる方々に聴きながら、事業に取り組めたら良いなと思います。実際にアンケートなどで対象者の声を聴いていると思いますが、対象者の意見をきちんと吸い上げられる仕組みができているかが重要だと思います。先日、光駅で光駅のバリアフリーに向けてのアンケートをされていましたが、自分の息子が回答していても途中で回答を諦めてしまうような質問が多くて、せっかくアンケートを実施しているのにもったいないと感じました。子育てに関連する事業について、意見を聴く場合、シンプルに意見を吸い上げられる工夫をしながら、意見を聴いていけたら良いなと感じました。

(会長)

意見を吸い上げるということについての意見もありましたが、昨年度策定したこども計画の策定段階においても、小学生や中学生、高校生にアンケートを実施して、アンケート結果を踏まえた計画になっています。計画を実行する上においても、対象者の意見を聴きながら実施していくことが非常に重要ではないかと思います。ありがとうございました。

(委員)

3,4日前のニュースで日本の子どもたちは、身体的な面では健康である。けれども、心の面で幸福度が低いという内容を放送していました。これは子どもたちの意見を聴いているだろうか、子どもたちの意見をそのまま反映できているだろうかという疑問をマスコミが視聴者に投げかけている内容でした。こどもの意見を聴いて、反映することは一番大切なことではないかと思います。

私の団体ですが、乳幼児との関わりが非常に強いです。小さい子どもですから、自分の言葉で話すというのは難しいわけです。

そこでお母さんを通じてとか、表情や仕草から子どもが何を伝えようとしているか判断するように心がけないといけないと思っています。

私たちの団体は、目標を掲げて活動をしておりますが、その目標の一つとして、今年は「こどもまんなか社会」を応援しようという内容を掲げています。

これまでもそういった視点を注視していたのですが、目標として掲げることで、訪問のときの気持ちが違うと考え、目標として取り入れています。

この審議会でも大学生や若い方3人に参加していただいていますので、そういった方の意見を聴いたり、市の方でもいろんな集まりを企画して、意見を聴くことを予定しているということですので、上手くいっているのではないかと思います。

引き続き、この体制でいってもらえたらと思います。よろしくお願いします。

ウ 令和7年度子ども・子育て関連事業

配布資料3で説明

【質疑・意見等（要旨）】

（委員）

「こどもの意見聴取事業」についてですが、早速小学校の方で、実施されているとお聞きしました。実際にどのようなことを聴かれているのか、教えていただきたいと思います。また、今後どのように活かしていきたいか思いがあれば教えてください。

（事務局）

こどもたちに意見を聴いている内容ですが、今年は、「ひかりファミリー・サポート・センター」についてです。小学6年生を対象に、授業の1時間分いただき、ひかりファミリー・サポート・センターの制度について説明し、こどもたちの意見を聴取している形になります。こどもたちに聴いた内容は主に2つです。

1つ目が、「ひかりファミリー・サポート・センターでお手伝いできること」です。今現在、お手伝いできることは、送迎と預かりの2つになります。それ以外にどんな手伝いができたら良いかという意見を聴いてきました。こどもたちから出た意見として、相談を聞いてほしい、親とか周りの友達に話せないことの相談に乗ってほしいという内容や、病児保育みたいなこともしてほしいという意見がありました。

聴いたことの2点目になりますが、「安心してこどもたちがひかりファミリー・サポート・センターを利用するためには」になります。現在は、事前打ち合わせという形で、お手伝いを依頼する人、お手伝いに協力する人の顔合わせをこどもも交えて行っています。それだけでは、こどもたちが安心できないのではないかと考え、自分が実際に預かってもらう立場として、どういうことをしたら安心できるかなということを聴いてきました。こどもたちから出た意見として、自分でお手伝いをお願いする人を選ぶようにしてほしいというものがありました。現在は事務局がお手伝いする人を選んでいますが、手伝いをお願いするこどもや保護者の方が手伝ってくれる人を選べたら安心できるという意見がありました。他には、事前打ち合わせの際にZoomやLINEを使って顔合わせができたら良いのではないかと意見もありました。今現在は、あいぱ一くに来ていただいて顔合わせを行っていますが、気軽に顔合わせができたら利用しやすくなるとう意見もありました。

（委員）

ありがとうございました。小学生の意見が、具体的かつ良い意見で驚きました。いろいろこどもからの意見を聞いて反映できたら良いなと思いました。ありがとうございました。

（会長）

今後の予定はどのような予定になっていますか。

（事務局）

市内8校で実施予定となっています。

先ほどの補足になりますが、こどもの意見聴取事業でファミサポをテーマにあげた理

由および授業の構成ですが、導入としては、こどもの人権や社会全体でこどもの意見を尊重していこうとしていることを説明します。その中で、みなさんの意見を聴いて、こども施策を進めていきたいというところから、光市が進めているこども施策、例えばサンホームや、チャイベビ・ステーションなどを説明します。次に、ファミサポについて説明し、改善策を聴いたときに、何か良い意見が出るのではないかと思います、今回ファミサポをテーマにして意見を聴くことにしました。この事業につきましては、毎年テーマをファミサポにするわけではなく、毎年テーマを考えながら、続けていく予定です。もしテーマ等に関して、ご意見等あれば教えていただけますと助かります。

(会長)

ありがとうございます。意見聴取をする内容を委員の皆さまからのご提案いただけたらということですので、会議の機会等を通じてご意見をいただけたらと思います。よろしく願いいたします。

その他に何かご意見等ございませんか。

(委員)

今、冊子を作成しているこども計画の中にQRコードがあって、それを読み取るとこどもたちに対して行ったWebアンケートの結果、1,000名程度の回答を見ることができるになっていましたので、どのような意見があがっているのかなと思い、家の方で拝見させていただきました。

いろいろなことが変わっている中で、こどもたちの意見を聴くということは凄く大事な事だと思いました。今までは保護者の意見ということで、親が見たこどもを大事にする目線での政策や、意見を述べてもらっていました。今回はこども自身の意見を直接聴くということをアンケートでしたわけですが、Webアンケートの結果で見た内容は、四つの施策の中からあなたはどれを選びますかという内容だったと思いますが、自分としてはこれを選びたいというのを、小学校低学年から20歳以上の方までのいろいろな方が、自分の立場で物事を見たりとか世界を見渡して意見を述べられたりしており、それくらいの年代でも、こういうことを考えるのかと、意見を見て考えさせられました。

質問のテーマも大事ですし、こどもの意見をちゃんと聴かせてもらえるテーマであることと、大人がこどもの様子を捉えてこどもがどのようなことを言いたいかをくみ取ることが大切であると感じました。

今回の計画からこどもの捉え方が大きく変わりましたということについて、意見ではないですが感想としてお伝えさせていただきました。

(会長)

Webアンケートの結果についてのお話でした。今後もこどもにアンケートを取ったときは、意見の共有をこの場でできたらと思います。

他に意見はありませんか。

今回委員の約半数の方が変わりまして、新任の委員も多くいらっしゃいます。本日初めて参加していただいた皆さんに日頃子育てに関して感じていることや、今日の審議会のお話を聞かれた感想などをお話いただけたらと思います。

(委員)

初めてのことでわからないこともたくさんありましたが、保育園はいろんなところと連携を取って、こどもにとって居心地が良く、こどもにとって何が一番良いかを考えながら保育しているところです。この会議でいろいろ学び、知っていきたいと思います。

(委員)

初めて参加させていただいて、資料を見ながらいろいろ考えることもありました。こども計画でこどもの意見を聴いていくということについてですが、今のこどもたちは、自分で考えるという力が欠けているとまでは言いませんが、考える時間が少ないのかなと思います。20年前と比べるとそういった時間が少ないし、良くないのかなと思います。こどもたちが自分で考えて行動を起こすということを通じて、成長して世の中を作っていくというのが世間の流れだと思います。

こどもの意見を聴くことは非常に大切だと思いますので、こどもの意見聴取事業だけではなく、小学校や幼稚園の日常生活の中でも、こどもたちの気持ちを聴いていくことが重要だと思います。

私に関わっているこどもの中でも、言葉で表現できない、つたないこどもも多くいます。大人がこどもの意見を読み取って、こどもの意見を取り入れていくことで、今後明るい世の中になっていくのかなと、明るい展望で見ていきたいというのが今日の感想です。この審議会に参加することで、いろいろなことを考えさせてもらえると感じています。どうぞよろしくお願いいたします。

(委員)

私は実家他県で、光市で育っていないので、光市でこどもたちがどういう風に育ったかわかっていませんが、他県で育った環境と光市で育つ環境の比較等ができれば良いなと考えています。光市のこども施策の中でも、きゅっとサポーターや、ひかりファミリー・サポート・センターなどの言葉は初めて聞きました。知らないことを学びつつ、いろいろ意見を出したいなと思います。

(委員)

私は、光市出身で、私が小学生のときから光市は良いまちで住んでいて素晴らしいなと思っていましたが、先ほどの話の中でこどもたちに意見を聴いて取り入れていくという話を聞いて、これからもっと光市が良いまちになっていくのかなと思いました。

私自身、光市出身のひとりのこどもになります。今日の話を聞いて光市は凄いなと思いましたので、こどもの意見としてお伝えしておきます。

(委員)

日々、子育てと家事と仕事で忙しい毎日で、今日の話を聞いて、こどもの意見よりも親が決めていたなと思いました。こどもたちにいろいろ聞いたことを、この審議会役立てられたら良いなと思いました。

(委員)

私は、3年前に子育てを理由に光市に引っ越してきました。私も旦那も関東地方で育ちましたが、関東地方の生活は遊ぶところも少なく、こどもだけで遊びに行くことも

難しい環境でした。祖母が山口県に住んでいて、こどもが伸び伸び生活するには山口の方が良いだろうということで、こちらに引っ越してきました。引っ越してみて、思った通り、こどもだけで遊びに行くこともしやすい環境で、引っ越してきて良かったと思っています。

こどもの意見を尊重するというのももちろん大切ではありますが、こどもの意見聴取をするにあたって、いきなりこどもたちに聴いてみるだけではなく、例えばファミサポであれば、実際に利用するのは保護者になるので、保護者の経験をこどもに伝えてみるなどワンクッションおいて、意見を聴くことも必要なのかなと思いました。実際に子育てをしてみないとわからないこともありますし、親とこどもが話す環境を整えた上で、こどもの意見を聴くということも大切なのかなと思いました。

いろいろ勉強させていただけたらと思います。ありがとうございました。

(会長)

ありがとうございました。それぞれの立場から、ご意見の方を頂戴させていただきました。最後に他に何かご意見等ございますか。

(委員)

私は、二人のこどもを育てた父親でもあります。

こども基本法ができて、日本が変わろうとしているのを感じております。ただ最近思うのが、こどもの意見を聴取するということは、とても大事だと認識していますが、日本の元々の教育というか、私たち大人が受けてきた教育がそういう教育ではないところも感じつつ、だからこそ変えないといけないと思っています。私たち大人にこどもの意見を聴く側に、しっかりその認識がないといけないのかなと思います。

保育園や幼稚園で集団保育をしていく中で、全員の意見を聴くことはもちろんできないので、難しさはあります。でも、変えていかないといけないと思っています。

お父さんお母さんも、仕事をしながら子育てをしていくことは非常に大変だと思っていますが、こどもの意見を聴いているだけというのでは良くないと思います。大人がこどもの意見を聴くという目的、こどもの意見を何のために聴くのか理解していないと、日本は変わっていかないのかなと思います。

難しいと思いますが、みんなで一緒に考えて行けたらと思います。よろしくお願いいたします。

(会長)

貴重なご意見ありがとうございました。

エ その他

補足、伝達事項等はなし

7 部長あいさつ

8 閉会